

# 広報 特別委員会会議録

令和2年7月6日(月)13:30～  
小美玉市役所3階 議会委員会室

小美玉市議会

# 広報特別委員会

と き 令和2年7月6日（月）  
ところ 3階 議会委員会室

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 議 長あいさつ
- 4 協議事項

① 第58号の構成について

## ◇日 程（案）

校 了： 7月14日（火）＊校正〆切・印刷へ

配 布： 7月22日（水）＊行政区等へ

## ◇内 容（案）：構成

掲載内容	ページ
表紙写真(竹原小)	表紙
第2回定例会内容	2－3
第2回定例会審議結果等一覧	4－5
第1回臨時会内容/議会の動き/常任委員会Q&A	6－7
常任委員会Q&A/プレゼントクイズ	8－9
議員表彰、9月定例会の予定、編集後記	10

②その他

- 5 閉 会

出席議員（8名）

1番 戸田見良君	2番 香取憲一君（副委員長）
3番 長津智之君	4番 島田清一郎君
6番 木村喜一君	7番 植木弘子君（委員長）
9番 幡谷好文君	17番 笹目雄一君（議長）

欠席議員

（なし）

---

◆

**議会議務局職員出席者**

局長	我妻智光
次長	菊田裕子
書記	菅澤富美江

午後 1時30分 開会

○委員長（植木弘子君） 副委員長、少し遅れますので先に始めたいと思います。ただ今より、広報特別委員会を始めたいと思います。足元の悪い中、お忙しい中、お集りいただきましてありがとうございます。今日全体で最後の確認をお願いします。よりよい紙面づくりのために忌憚のないご意見をお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。では、議長ごあいさつをお願いします。

○議長（笹目雄一君） 皆さん、こんにちは。本日は広報特別委員会開催のため、お忙しいなか、ご出席いただきましてご苦労さまでございます。本日は議会広報58号の紙面づくりのために皆さま方の忌憚のないご意見をいただきながら、植木委員長を筆頭にすばらしい紙面づくりができますようお願いを申し上げまして挨拶に代えます。よろしくをお願いします。

○委員長（植木弘子君） ありがとうございます。それでは早速議事に入ります。まず始めに日程確認になります。今日の委員会で編集、校正を行います。校了が7月14日ですので、最終確認については前回同様、委員長、副委員長と事務局とで進めたいと思っていますがよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（植木弘子君） 続いて、内容についてですが、表紙について、追加やご意見がありましたら、お願いします。

○6番（木村喜一君） 表紙めくったところや裏に、表紙に写った子どもたちが通っている学校名とかを入れてはまずいのかな。

○委員長（植木弘子君） 事務局いかがですか。

○議会事務局書記（菅澤富美江君） 市報は表紙をめくるとその裏に撮影場所が書いてありますが、議会広報はめくるとこの状態ですので、記載するのであれば裏表紙にいれるとかでしようか。

○委員長（植木弘子君） 表紙には難しいですか。

○議会事務局書記（菅澤富美江君） 表紙だとすると下の方に小さく入れることは可能です。

○委員長（植木弘子君） 入れることは可能ということですので、木村委員、任せていただいても大丈夫ですか。

○6番（木村喜一君） はい、お任せします。

○委員長（植木弘子君） では、よろしくをお願いします。その他いかがでしょうか。

- 4番（島田清一郎君） 議会報告会の中止というところですが、表現が被っているかと思  
います。整理した方がいいかなと思います。
- 委員長（植木弘子君） 確かに重複した表現になっているかと思しますので、修正してくだ  
さい。よろしく願います。他にありますか。ご意見がないようですので、次のページに  
進みます。
- 4番（島田清一郎君） 3ページで削減の理由はこのままでいいのでしょうか。表現が難し  
いかもしれませんが、気にかかることです。
- 委員長（植木弘子君） どういった経緯で削減したかは市民の皆さんに正確にお伝えした  
方がいいかと思します。
- 3番（長津智之君） これは、議会運営委員会で出た理由が載ってくればいいんじゃないで  
すか。
- 委員長（植木弘子君） わかりました。そちらの議事録を今確認していますので、表現を  
十分に気を付けたいと思します。今、確認してくれていますので、先に進みたいと思しま  
す。4ページ、5ページでご意見があれば願います。
- 4番（島田清一郎君） 5ページの条例については、可決ではなく同意でいいですか。
- 委員長（植木弘子君） これは同意ですよ。
- 4番（島田清一郎君） 失礼しました。
- 委員長（植木弘子君） あとは数字の間違いないように最終的に確認します。
- 4番（島田清一郎君） 基金条例のところは可決になっています。
- 委員長（植木弘子君） 失礼しました。調べて的確な言葉を掲載します。他にありますか。
- 議会事務局書記（菅澤富美江君） 先ほどの条例のところは記載が誤ってしまして、可決  
が正しかったので訂正します。失礼いたしました。
- 委員長（植木弘子君） 続いて、6ページと7ページで何かありましたら願います。
- 4番（島田清一郎君） 6ページですが、以前の説明では市内の飲食店で商工会加入の事業  
所と説明があったかと思しますが、ここは商工観光課に確認した方がいいかと思します。商  
工会にほとんど加入していればいいのですが。
- 委員長（植木弘子君） わかりました。
- 2番（香取憲一君） ここまで枠ができていますので、課で確認が取れて、枠外に注意喚起な  
ど付け加えて、臨機応変に修正できれば、大きく変更しなくても済むのかなと思します。
- 委員長（植木弘子君） わかりました。ここは確認したいと思します。確認して正確な情報

を記載します。

○6番（木村喜一君） それぞれの事業詳細がわかるようにQRコードとかあった方がすっきりすると思います。

○委員長（植木弘子君） 交付金対象事業の一覧が市ではまだ出ないですね。QRコードについて事務局でいかがでしょうか。

○議会事務局書記（菅澤富美江君） 市のホームページを確認していますが、一覧表はまだ出ていないようです。ただ、持続化給付金については詳細ページが作られていましたので、QRコードを貼って直接のページに飛ばすことは可能です。あとそれぞれの事業についても担当課で詳細ページを作っているのがわかれば、脇にQRコードを掲載して詳細がわかるようにしたいと思います。

○委員長（植木弘子君） はい、わかりました。市がそういう状況ですので、これを一覧で載せるか、詳細はそれぞれ担当課に問い合わせということでもいいですか。

○6番（木村喜一君） いいんじゃないですか。

○委員長（植木弘子君） はい、それではそのような記載をお願いします。次の8ページ、9ページに進みます。

○4番（島田清一郎君） 貸農園の使用料ですが、年間5,250円とありますが、消費税の関係で5,500円かと思います。確認した方がいいかと思います。

○委員長（植木弘子君） ありがとうございます。私から市民の声で地域名だけなので、年代と性別を入れていただきたいと思います。このページ、他にないようでしたら、最後の10ページに写ります。9月の議会傍聴について3密を避けてということで注意喚起してほしいと思います。

○議会事務局次長（菊田裕子君） 3ページに戻りますが、先ほど島田委員からご意見のありました議会運営費削減の理由ですが、議会運営委員会の会議録を確認しました。今年度の議員研修を実施せずに、研修費等の経費をコロナ対策経費として活用していただくということと、局長の方から、執行部から聖域を問わず不要となる経費については報告をあげていただき、そうした中で速やかに予算を確保して、コロナ対策にあたっていきたいという要請がきておりますということですので、このままでよろしいかと思います。

○3番（長津智之君） 内容が違いますよね。どうですか。

○議会事務局書記（菅澤富美江君） 市民生活や市内事業者の状況を踏まえの部分をカットして、コロナ対策に充てると文章をつなげた方がよろしいですか。

○4番（島田清一郎君） 理由は、外出自粛と各行政体のお互いの交流を見合わせる、あるいは視察地に行けないという理由で、今回の研修は行かないというニュアンスだったと思います。そういう整理の仕方ですね。市民生活のために行かないとなるとちょっと趣旨が違ってくるのかなと思います。

○委員長（植木弘子君） 議会運営委員会の中にはそういった文言が入ってないから、ニュアンスをそのまま載せるわけにもいかないですね。

○議会事務局長（我妻智光君） 議会運営委員会で提案したときは、コロナの感染拡大の真只中のときで、こういう状況を踏まえると研修そのものは事実上無理だろうという話だったと思います。取り止めや実施が困難なものは、いち早く執行部に報告願いたいという調査があったものですから、そういったことを受けて、議運では今年度の研修費はコロナ対策にまわしてもらうということで決定しております。具体的な市民生活というのはありませんが、当然、研修先への影響も含まれておりますが、何を優先したのかというと市内のコロナ対策が優先なのかなと私は感じておりました。

○4番（島田清一郎君） 市民目線から見るとこの文章でいいと思います。ただちょっと引っかかるので、この状況を踏まえというその状況を入れるといいのかと思います。

○議会事務局長（我妻智光君） この文言は、市民生活への支援と合わせて、外出自粛と交流回避ということを繋いで、市民と議会の両方の目線からの文言を入れて、もしよければ事務局で整理させていただいて、次の委員長と副委員長の打ち合わせのときにお示ししたいと思います。よろしいですか。

○4番（島田清一郎君） はい、お任せします。

○委員長（植木弘子君） はい、わかりました。文言は事務局で修正をお願いします。

○9番（幡谷好文君） 島田委員が言っていることはそのとおりで、文章だけで見ると勘違いされやすいですからね。修正は委員長にお任せします。

○委員長（植木弘子君） 表現は注意して、載せるべきものは載せたいと思います。そういう意見を踏まえると、議会の動きという方を小さくして市議会対策支援本部というところをもっと強調した方がいいでしょうか。

○4番（島田清一郎君） 可能であればそうしてもらいましょう。

○委員長（植木弘子君） ではそのようにお願いします。他にご意見ありますか。その他にご意見があればお願いします。ご意見がないようですので、最後にその他にはいります。

○4番（島田清一郎君） 穴を開けるときに、表紙の児童に重ならないようにお願いします。

○委員長（植木弘子君） あとはよろしいでしょうか。ないようですので、以上で閉じたいと思います。



◎閉会の宣告

○副委員長（香取憲一君） これで広報特別委員会を閉会といたします。ご苦勞様でした。ありがとうございました。

午後 2時45分 散会